全校児童数45人 学校運営の方針は

吉川 三津子議員

複数学年の授業や多校での行事を検討 教育部長

R12

27

29

75

27

11

10

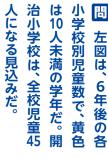
7

8

31

31

24



少人数の学校運営の方

級が維持でき、複式学級 にならない見込みだ。 令和15年までは、単式学 では、県の制度が変わり 八開地区の小学校

生活などの教科は、複 して、体育・音楽・図工・ 少人数学級への対応と

6年後の全校児童数⇒

74

84

68

45

R13

36

17

75

16

11

14

8

7

19

21

30

13

事は、多校で合同実施も 数学年での合同授業や ICT活用とし、学校行

問 この先10年間に、駅 み損の影響も厳しい。 しの計画がある。債券含 周辺整備や公共施設見直

だが、築70年以上になっ 立てた対策は準備されて てしまう。老朽化予測を 区の小学校統廃合の予定 統廃合、その後に立田地 佐屋小の改修、中学校 検討する

され、学校教育の施設整 問 備が遅れてはならない。

はじめている。 備基金について、検討を 金を設置する考えは。 いるのか。

するようなことが起きた 場合、必要に応じて、各 答 各施策の進捗に影響

施策を見直す。

されるよう、計画策定の

を作り、その計画が実施

市部局の工事が優先

学校整備に特化した基 教育施策のための準

その後は

すればよいか考えていく。 き、どのような進め方を く。市も専門家の話を聞

予定は。

答

議論の中で決めて

問

専門家による学習の

欲しいと要望する内容だ が採択された。地域に高 致で、防災に関する請願 地区の防災計画を作って ない高齢者が多いので い建物がない、逃げられ 問 3月議会で、全会

市にとって、計画の重

6年生

6歳

R8

58

30

92

37

13

22

16

12

40

38

30

48

学年⇒

現在の年齢⇒

入学年度

永和小

市江小

佐屋小

佐屋西小

立田南部

立田北部

八輪小

開治小

北河田小

勝幡小

草平小

西川端小

要性の考えは。

現在、市が様々な投

4 年生

4歳 R10

55

22

90

26

16

15

15

10

50

39

35

43

▲6年後の小学校別学年別児童数予測

R9

37

30

79

28

11

8

12

4

31

31

37

37

R11

52

31

83

26

12

15

10

4

32

39

38

31

補う支援が必要では。 市民は未経験だ。それを 性も考えていく。 **問 計画づくりにおいて** も含め、地域の課題 危機管理課で、助言 や特

せたい。 し、職員の知識も向上さ 作り上げるということか。 そうした機会を増や 市と市民が共に学び

地域が主体となって計画 げかけをする段階であり

支援を行っていく。